

<p>件 名</p> <p>平成23年度生徒指導に関する調査結果の概要について</p>	
<p>内 容 説 明</p> <p>平成23年度生徒指導に関する調査（平成23年4月1日～12月31日）の結果について、別添資料のとおり、報告します。</p>	
添付資料	添付資料名
<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	平成23年度第2回生徒指導に関する調査結果の概要 [18~19ページ]

【 白 紙 】

平成23年度第2回上尾市生徒指導に関する調査結果の概要 <速報値>

1 調査名

平成23年度第2回生徒指導に関する調査（平成23年4月1日～12月31日）

2 調査結果の分析・考察

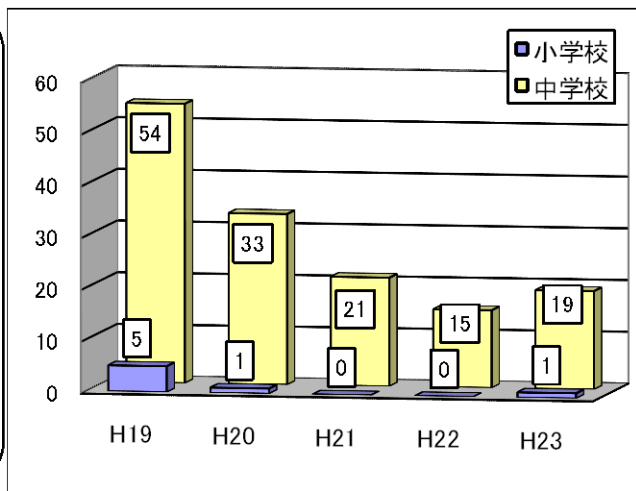
<暴力行為>

暴力行為発生件数（同時期における比較）

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	前年増減
小学校	5	1	0	0	1	1
中学校	54	33	21	15	19	4
合計	59	34	21	15	20	5

【件】

- 小学校の暴力行為は、1件である。
- 中学校の発生件数は19件で、昨年度と比較して4件増加している。過去5年間で年々減少傾向が見られたが、本年度は増加した。特に2学年での暴力行為が増加している。中学校入学時からの指導が重要である。
- 中学校の形態別発生件数の昨年度との比較は、対教師暴力が5件で5件増加、生徒間暴力は13件で1件減少、対人暴力が2件で1件の増加、器物破損が0件で増減なしである。



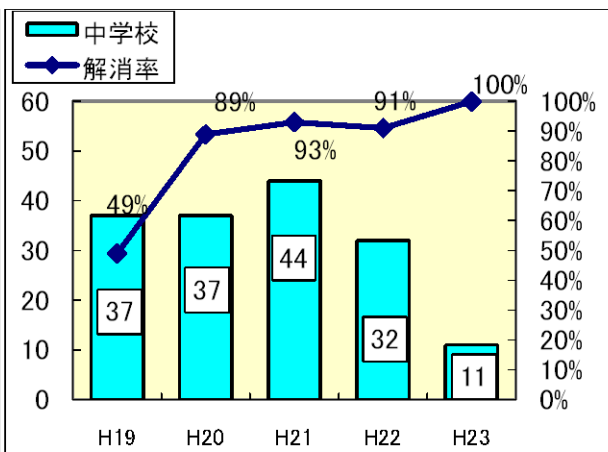
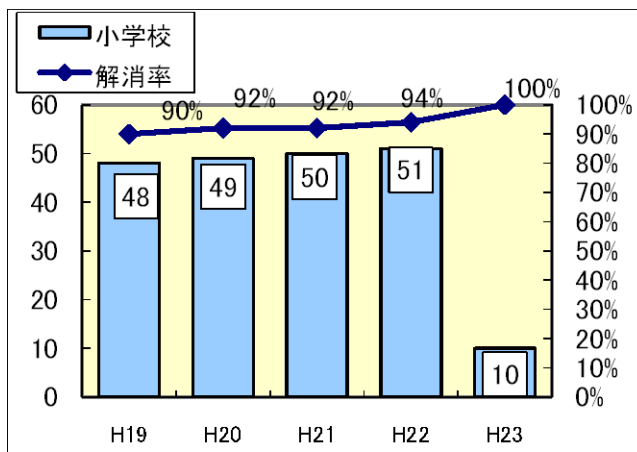
<いじめ>

いじめ認知件数（同時期における比較）

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	前年増減
小学校	48	49	50	51	10	-41
中学校	37	37	44	32	11	-21
合計	85	86	94	83	21	-62

【件】

- いじめについては、平成19年9月から月例報告が実施され、いじめの認知件数といじめ発見のための手立て等の報告が行われている。また、平成22年12月から新規にいじめを認知した場合の報告が実施され、各学校では、いじめ根絶に向けた組織的な対応と、いじめの早期発見、早期解消の指導が行われている。
- いじめの解消は、小学校が10件中10件（解消率100%）、中学校が10件中10件（解消率100%）である。【平成22年度埼玉県公立小中学校いじめ解消率88.0%】いじめ認知件数は大幅に減少し、いじめ解消率も100%ではあるが、今後も学校と教育委員会が緊密に連携し、いじめ根絶に向けて継続して取り組む。



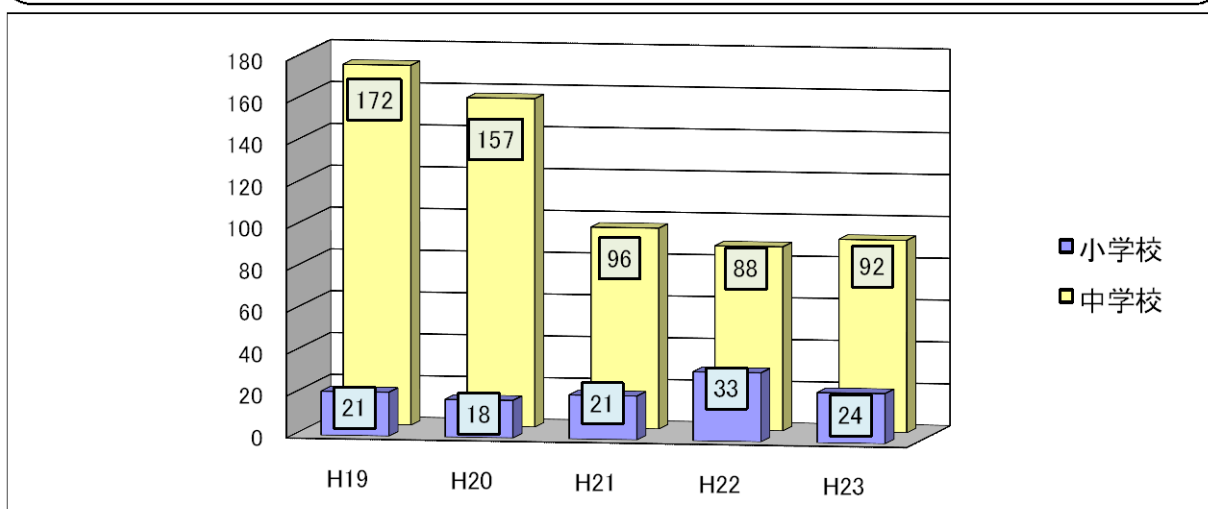
〈不登校〉

不登校児童生徒数（同時期における比較）

【人】

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	前年増減
小学校	21	18	21	33	24	-9
中学校	172	157	96	88	92	4
合計	193	175	117	121	116	-5

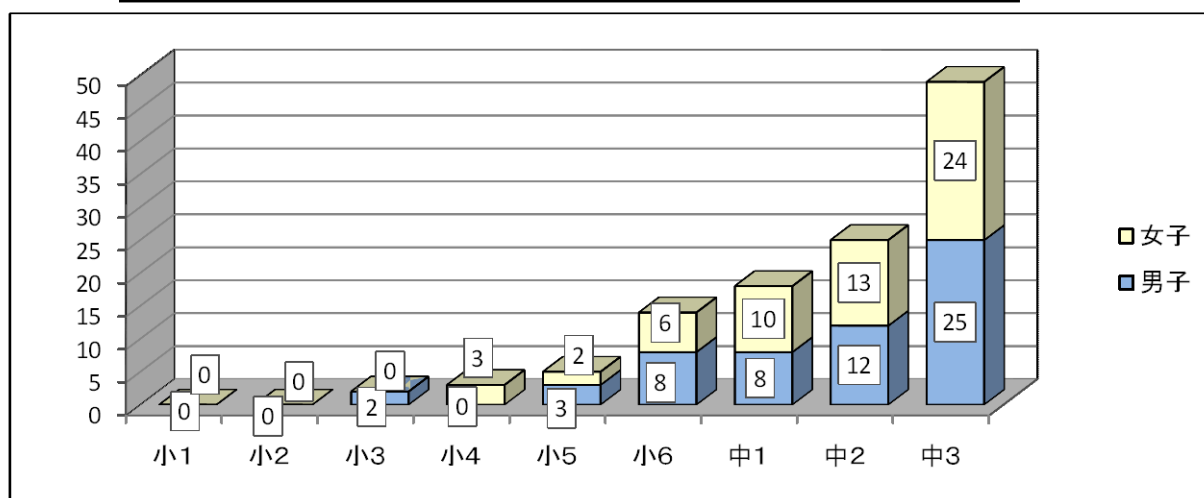
- (1) 昨年度同時期と比較して、小学校は9名減少し、中学校は4名増加した。全体では5名の不登校児童生徒が減少した。
- (2) 平成20年度より、小学校では不登校児童数が増加傾向にあったが、本年度は若干減少した。中学校では、5年間連続して減少傾向にあったが、本年度は増加した。
- (3) 欠席日数30日に満たないが、不登校傾向にある児童生徒が多数いることから学校と市教育センターの連携をさらに緊密にし、児童生徒に対する個別の対応を図ることが重要である。



学年別不登校児童生徒数

【人】

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
男子	0	0	2	0	3	8	8	12	25
女子	0	0	0	3	2	6	10	13	24



昨年度と比較して、小学校では、4・5年生の不登校児童が減少しているが、6年生は増加している。中学校では、1・2年生の不登校生徒は減少しているが、3年生は増加している。